

秋田県横手市

よこてfun通信

横手をもっと身近に、もっと楽しむ 交流情報紙

上田準二
さん

株式会社ファミリーマート
代表取締役会長

横手市出身者
スペシャルインタビュー



TAKE FREE 2016.6 vol.4

表紙は(株)ファミリーマート 代表取締役会長 上田準二さん。横手を離れて約50年。表情豊かに、そして身振り手振りを交えてふるさとへの思いを熱弁していただきました。よこてfun通信でしか読めない上田会長のエピソード満載です。[特集P2~3]

郷を応援する。

ふるさとを応援する
企業人、著名人インタビュー

株式会社ファミリーマート 代表取締役会長 上田 準二さん



上田 準二(うえだ じゅんじ)
1946年12月27日生(69歳)
秋田県横手市出身。
1970年3月 山形大学文理学部卒業後、
同年4月 伊藤忠商事株式会社入社。
1997年6月 プリマハム株式会社取締役。
2002年3月 株式会社ファミリーマート
代表取締役社長。2013年より現職。
2016年9月1日よりユニーグループHDとの
新統合会社「ユニー・ファミリーマート
ホールディングス株式会社」代表取締役
社長に就任予定。

私の住んでいたところなんか本屋もなくてね、受験の参考書は沼館(雄物川町)まで買いに行ったりしていたんです。沼館高校、今の雄物川高校はバレーボールで有名ですね。すごいですよ。そんなはやめちゃんな高校生活だったわけですから、大学受験はものすごく頑張ったんです。

山形大学へ進学

その『頑張った』という言葉の裏にはこんなエピソードが。「山形大学へ行く」と思った理由の一つは、当時大学に自治寮があったからということ。『1泊2食付き3000円で、



受験生に解放する」という制度があったんです。親に迷惑をかけられないという一心で、私はその自治寮長に手紙を書きました。『私は山形大学が好きで、どうしても入学したいです。そのために、ちよっと早めに寮に入れてもらえないでしょうか?』という内容です。すると、寮長からOKの返事がきました。びっくりしましたよ。とにかくうれしかったですね。』

合格できたのには、さらにもう一つ理由があったようです。「寮には春休みにもかかわらず、実家に帰らず居残っている寮生がいたんです。寮生たちは、夜遅くまで明かりをつけて勉強している僕を面白がって田舎の話しを聞きたり、ごはんをご馳走してくれたり。それが試験数日前まで続くもんだから、困ってしまいました。そんな僕を察してか寮生から『ヤマカけるべ』と。それで、今学内に残っている教授は誰と誰だ、もしかして試験担当じゃないのかと。『あの教授は放物線が好きだから、放物線のところだけずっとやっていた方がいい』、『あの教授はルネサンスが好きだ』なんてのを寮生が教えてくれ

高校に行かせてくれた親に感謝

今回は、めまぐるしく変わるコンビニエンスストア業界で活躍する、同社代表取締役会長の上田準二さんにインタビュー。大手企業のトップになるまでの道のり、秋田県そして横手市への熱い思いをうかがいました。

上田さんが生まれ育ったのは、横手市大森町の中心部大町地区。「僕が子どもの頃にね、近所には大きな栗の木があって、いい栗がなるんです。近所の悪ガキを集めて、よく栗を拾いに行っていたものでした。するとその屋敷の親父が僕らに来るのをわかって待ち構えているんです。おおかた拾ったところで、コラーッとその親父が来るわけ。2〜3人は捕まって怒られてね。そんなのがあたりまえの毎日、子どものころはみんなやってたね。懐かしいね」と、やんちゃな時代を振り返り、嬉々として当時のエピソードを話す上田さん。

高校は横手高等学校に入学。「あの頃、大森から横手高校に行くなんてのは同級生で3人ほどでした。当時は『随分親にわがままをさせてもらっているな』と思っていたものです。大体は中学を卒業したら、田んぼがある人は米農家になり、次男坊は集団就職で東京に行く、そんな時代でした。そんな中で高校に行かせてくれ、親には感謝しかないですね。往復40キロを毎日自転車です通学していました。当時は舗装道路なんてなかったから、ジャリ道なわけですよ。1時間強はかかっていたでしょう。冬は横荘線にも乗りました。横手駅から学校まではツツルテンの雪道も自転車で行きました。結構な勾配のある道で、あの時で人生の運動はし尽くしましたね(笑)。下校の時にはもうクタクタです。そんな中ですから、まともに受験勉強なんてできなかったんですよ。

たんです。これがね、なんと全部出たんですよ。おかげで入学できました。あの頃の僕がともに受験なんてしたら、大学はきつと落ちていました(笑)。

入学後はその寮に入りました。一部屋に5人ぐらいで、布団を敷いたら歩くところなんてない。それでも仲間とのあの生活が楽しかったですね」と身振り手振りを交えながら、大学時代を懐かしむように話してくれました。

「おら東京さ行ぐ」 伊藤忠商事への入社

卒業後の進路については、特にこれやりたいたいという確固たるものはなかったとのことですが、かといって夢が何もなかったわけではなく、学生時代に書いていた小説を仲間が『いい話しだね』と言ってくれたことで、物書きになりました。いつて本気で思っていたそうです。

一方で、「大学まで行かせてもらって小説家を目指すなんて、地元では『なん

て奴だ』となる。考えた末に、いい小説を書くためにはいろんな経験が必要。とりあえず仕事をしよう。それで東京に行くことを決めました。吉幾三さんの歌にあるように『俺ら東京さ行ぐだ』なんてね。ただ、行くと決めたはいいけれど、この会社に就職するか。日頃から面倒をみてもらっていた大学の厚生課に行き『東京の企業案内が来たら、どこでもいいから、まず俺の名前を書いてくれ』とお願

いしていました。すると『上田さん、なんか伊藤忠、だか伊藤だ。だかいう企業から案内が来てたけどええか?』と言われ、『それでいい』と応募。その集団面接試験で名門大出身者の中に地方大は僕一人。『最近読んだ本は?』と聞かれ、『走れメロス』と答えました。そしたら『商社は生き馬の目を抜くような、厳しい現場だ。そこで働く気ならもっと違う本を読んでおくべきではないか』と言われました。僕は『御社は、文学小説すら読まないような企業風土の中でお仕事をされているんですか』と言ってしまった



「冬来たりなば 春遠からじ」

雪深い横手で育った我々は、ほかのどこの地域の方よりも粘り強く、辛抱強い。あの長い冬の後の春から夏に向けての自然の躍動感、これも我々に横手のDNAとして残っているような気がします。横手を離れた方々も、この横手のDNAをどの地にあっても発揮できていると思います。そんな人々を応援したいし、それを育んだ横手も応援したいと思っています。

んです。役員さんはムツとしたでしょうね。その時、担当部長さんが紙に何か書いていました。僕はそれを、ダメだと書いたと思っただけです。ところが結果は合格でした。ダメではなく、おもしろい奴と書いたんだと今でも信じています」。

逆境を逆境と思わない 発想の転換で今がある

「しかし、一流商社、英語もしゃべれない僕は入社2年目で東京本社から大阪の畜産部へ転勤となりました。正直もうエリートコースは無理だと思いました。一から畜産について学ぼうと、屠場(食肉センター)に足繁く通っていました。商社の社員が屠場に行くなんて当時は誰もしていません。会社からも何をしているんだと怒鳴られたりした思い出もあります。しかし屠場は、問屋や小売店の社長が多く訪れる情報の宝庫。いろんな話も聞けましたし、肉の目利きも上がりました。その結果販路が広がり、売上げも上がりました。現場にいたからこそ、本当のニーズを掴むことができるんですね。

だんだん食肉市場が分かかっておもしろくなってきて、結婚もできたし、秋田弁から大阪弁に慣れてきた頃でした。今度は突然本社に呼ばれたんです。東京に戻るか、商社を辞めて妻と二人で焼肉屋をやるか真剣に悩みました。でも辞めずにこうしてきたわけですが、家族には『いつ辞めるの?』なんて聞かれることもありました。いつでも辞められるんだ、と思っただけ不思議と肩の力が抜け結果としていい仕事ができただけです。家族の理解と発想の転換で今の自分があるのかな」。

ふるさとへの思い

横手を離れて約50年、ファミリーマート

の社長、会長として14年の年月が過ぎた今でも故郷への思いは強いと語る。「社長になるまでは、墓参りに年1回は必ず訪れていました。ですが、社長時代は墓参りにも行けなくなってしまっただけ。コンビニは24時間365日無休で、毎日いろんなことが起こりますから。

最近では、徐々にならぬ故郷に帰る機会も増えました。街並みは大きく変わりましたが、この空気だけは、僕らが子どもの時とまったく変わっていないですね。たまたまと活気がほしいですね。

近年は、都会での生活に嫌気がさして移住する人が増えています。特に我々、団塊の世代は、バイタリティに溢れまだまだ足腰が立つて元気です。都会の雑踏やグロバルな世界で仕事をしてきた人間が人生を振り返った時、余生をどう暮らすのか。それを考えた時に『スローライフ』の地として、秋田がその地域になりうるんじゃないかと思えます。環境に配慮した生活、作物も安心安全で、自分たちが暮らすために十分な所得を得られるような農業をする。横手のサクランボは、あれは最高ですよ。でもそれが東京で有名かと言われると、現状はほとんどが地場で消費されている。そ

れを事業化していけば、農家でも人を雇って、それを海外にまで輸出できる。超一流のサクランボですから、東京・海外にも高く出荷することができるはずですよ。

最近では、東京でも横手産のシイタケをよく見るようになってきたと感じますね。たしかに品質がいいですね。

秋田の農産物をもっと生かすこと、それから県外・横手市外からの人口を呼び込むこと。『あがってたんせ』『おざってたんせ』とお迎えるホスピタリティ。特にそういうところが、秋田には文化としてある。これは他の地域にはない価値、宝です。これからは東南アジアからどんどん人が来るようになります。それが、京都・奈良のような観光地もいいけれど、日本の原風景、伝統的な文化・歴史が残っているところに流れるんです。横手の冬も財産にする。かまぐらいい例です。東南アジアの方々は観光で雪を見に来るのはものすごくインタレスト(興味・関心)が強い。秋田も、自然の財産、人情の財産、それから農業、食という財産を活用していかなくちゃいけない。可能性は十分にあると思うんです」。

横手の応援団

「ファンという言葉っていいですよ。ファミリーマートでは『Fun & Fresh』をテーマに掲げています。ファンにはいろんな意味がありますよ。ね。『おもしろい』『楽しい』『癒される』『びっくりする』とかね。秋田のファン、横手のファンを増やしたいという、よくて『fun通信』と想いは一緒ですね。お互い『fun』で繋がっていますから。ファミリーマートは、横手の応援団の一員だと

思っています。やはり『fun・fun・fun』でしょー」。

楽しいエピソードを交えながら、ふ

横手の厳しい冬さえも財産です

fun! fun! fun!
ファミリーマートは横手の応援団の一員です

るさとを熱く語ってくれた上田会長。予定時刻を超えても話題は尽きませんでした。常にユーモアを忘れずリーダーとしての器の大きさと、東北らしい実直さを兼ね備えた人柄を垣間見ることのできた貴重な時間となりました。

ファミリーマートでは昨年、店舗に設置された専用電話からタクシーを呼べる「タクシー呼出サービス」を開始。また、今年4月には全国に先駆けて秋田御所野湯本店(秋田市)で地域活性化プロジェクト「ちいきイキプロジェクト」を開くなど数々の新たな取組を展開しています。今後ますますコンビニエンスストアの地域での役割が重要になっていくことがうかがえます。常に前を見据え、およそ半世紀の間、日本のトップ企業の中で走り続けている上田準二さん。この先の日本、秋田をどう動かしていくのか。その目の奥には鋭い光が宿っていました。



横 手 の

十文字こけし製作体験

こけし絵付け体験(無料)

楽しんで
やってみよう



江村いずみさん

がんばります!

観光エキスパート事業とは、一般の方々が案内役または講師を務め、伝統工芸・歴史・食など横手の魅力を広く紹介する事業のこと。ブドウの植え付け、山野草や自然の説明など内容は多岐に渡り、エキスパートのみなさんの知識や技術を通じて、横手のさまざまな観光資源に触れることができます。横手ファンになること間違いなしですよ。

数あるメニューの中から、今回は「十文字こけし」の絵付け体験をレポート！体験したのは市観光おもてなし課の江村いずみさん。「私、絵心ないですけど大丈夫ですか？」と不安な様子で、体験開始！

横手市の観光は私たちにおまかせ！ 観光エキスパート

START

教えてくれたのはこの道35年!
本間 功さん



①こけしについての説明を聞きながら和やかな雰囲気の中で体験スタート。こけし作りには木肌が美しく、色にじみの少ない白色系の原木が用いられます。また、絵付けには色あせしないように染料を使います。説明に聞き入る江村さん。見本をじっくり観察！

②こちらが染料。本間さんから「手さつげば、しばらくとれねがらな」と何度も言われます。きつと、手や服につけちゃう方が多いのね。



気をつけ
なくちゃ!

③まずは、紙に練習。見本を参考に目、鼻口と慎重に書いていきます。「見本通りでなくていいんだ。好きなように書いてくれ」と本間さん。と言われても、やはり書き始めは緊張します。



どうしようかな〜



こんな感じで大丈夫かな?

④紙の上で、全体のバランスや胴体部分の絵柄を決めます。



手がふるえる...



どこに書くかもポイント。節のない所に書くとし上がりきれいな!

集中集中...



おっ?!いい感じかも!



⑥髪を書き始める頃には、筆使いも慣れてきた様子。

ぜひ、体験しに横手まで来てたんせ!



筆使いは難しかったですが、とても楽しかったです。

完成しました!

⑧上品なお顔のこけしになりました。ここまで約1時間30分。裏側に日付と名前を入れると、より一層愛着が生まれます。



⑦最後に胴体部分を書きまです。着物を着ていたり、花を散りばめたりお好みの絵柄をチョイス!



絵が乾くの待つ間、もう一つ書きました。



楽しい!



⑧



絞りをはずします。



なじませて...

藍染め体験

体験期間: 4~11月
体験内容: ハンカチの藍染め
料金: 2,000円

この藍色が浅舞絞りの魅力ですね



浅舞婦人会
絞りクラブ 会長
佐野 洋子さん

横手市を代表する伝統手工芸、浅舞絞。二百種類以上の絞りの技術を有し、繰り返し染めることで深い藍色に仕上げます。5月上旬、今期の染め作業を開始した浅舞婦人会絞りクラブにお邪魔しました。



「染め」の真っ最中!

天候によっても染まり方が微妙に変化し、絞りの具合もつくり手の加減で変わるので、すべて一点もの。体験教室では、絞り方から染めの作業まで丁寧に教えてくれます。自分だけの藍染め作品を作ってみてはいかがですか?



藍一色の濃淡で多彩な表情を生み出します。

◆案内・体験(一部有料)には事前予約が必要です
◆申込・問い合わせ
横手市役所 商工観光部
観光おもてなし課
TEL.0182-32-2118
FAX.0182-36-0088
<HP><http://yokonavi.net/>

チカラ

就農4年目、初収穫します！
沼沢 成悟さん



リンゴの生産地として名高い横手市増田町。蜜が多い「ふじ」で有名な増田のリンゴだが、最近夏においしいリンゴとして「ゆめあかり」が注目を浴びている。その「ゆめあかり」の栽培に奮闘する沼沢成悟さん。

リンゴ農家の長男として生まれ、稼業を継ぐことに一片の迷いも無く現在に至ったという。ゆめあかりの栽培を『挑戦』と語る沼沢さんにお話をうかがいました。



ぬまさわ せいご / 23歳 / 横手市増田町出身
増田高校を卒業後、秋田県果樹試験場(横手市)にて2年間の研修を経て就農。



みなさんは夏に出荷の最盛期を迎える「ゆめあかり」というリンゴをご存知ですか？夏においしいリンゴとして売り出し中の秋田県オリジナルの品種です。10月上旬に収穫し、果実の成熟を抑え長期貯蔵することで、翌年の5〜8月に出荷します。「私は4年前に就農し、すぐにゆめあかりの苗木を50本植えました。ベテランの農家さんがすでにゆめあかりの生産をしていたので、私はそのレールに乗った感じです(笑)」。

栽培のきっかけは、品薄になる時期に販売することで単価も高くインパクトもあると、興味が湧いたこと。「新しく挑戦するならこれだと思いました。ゆめあかりは夏に食べてもジューシーな食感で、さわやかな味わいです。夏の暑い時期にのどの渴きを潤すにはピッタリです」と話す沼沢さんですが、自身が一から育てたゆめあかりの収穫は今年が初めて。「4年かかりました。日当たりなどを考慮した樹形、わい化栽培にこだわり、やっと今年収穫できます」。取材時(5月上旬)は受粉も終わり花も散り始めていました。驚いたのは、一枝から収穫できるのは2個ほどということ。果実をならせすぎると、翌年は果実がなくなるといふ『隔年結果』を防ぐためだそうです。多くの実をつけさせたいという気持ちをぐっつこらえ、樹を思いやる沼沢さんの言



↑冷蔵貯蔵しているゆめあかり。

葉から、リンゴへの愛情と確かな技術が伝わってきます。

ゆめあかり栽培研究会に所属し先輩方からの指導を仰ぎ「せっかくなら新しいことを」と挑戦したゆめあかりがついに今秋、実を結びます。「今から収穫が楽しみです。仕方ありません。選果や出荷など初めてのことだらけですが、もともと農作物を育てることが好きなので、作業自体は全く苦ではありません。もちろん、自然相手なので日々、そして毎年いろいろなことがありますが、台風など気象災害の危険分散が可能な樹種を植えて対応したりとやれることもたくさんあります。これらすべてを含めた『作物を育てる』ということが、心底好きなんです」と笑顔で話してくれました。沼沢さんのゆめあかりが食べられるのは、来年の春。待ち遠しい！



↑販売の様子。

沼沢さんに夢をうかがうと「まずは、ゆめあかりを無事に収穫することです。そして、今後は次世代のリンゴ農家のあるべき姿というか、経営のあり方を模索していきたいと思えます」。リンゴ農家の将来をしっかりと思え、力強く答えてくれました。「例えば、ふじの葉摘み作業は労力も人件費もかかります。でも、疎かにすると色むらのあるリンゴになってしまいます。ただ、人口減少が今より顕著になれば葉摘みを手伝ってくれる人手も不足してしまいます。そこで、葉つみを軽減してもらい、色をつく品種の栽培にも挑戦していこうと思っています」。

昨年の秋に収穫された増田産のゆめあかりが、6〜8月の月1回、日本橋高島屋(東京都)で販売予定。見かけた際は、ぜひ一度味わっててください！

平成28年7月▶9月 横手市のイベント情報 ※詳細は今後、市HP等でお知らせいたします。

YOKOTE 音 FESTIVAL

野外音楽祭「YOKOTE 音 FESTIVAL」が今年も開催されます。県内外から出演者が集い、ロック・吹奏楽・ジャズなどさまざまなジャンルの曲を演奏します。飲食ブースもあります！歌って、聴いて、食べて、音楽にどっぷり浸る一日を過ごしませんか？

- 開催日 / 平成28年8月21日(日)
10:00~17:00(一部会場20:00まで)
- 会場 / 横手市内6会場を予定
- 公式HP <http://yokote.co.jp/oto/>
- 問 / YOKOTE音FESTIVAL実行委員会事務局
TEL.090-2844-4959



秋田CARAVAN MUSIC FES 2016

横手市山内出身のシンガーソングライター・高橋優さんが、横手市で野外音楽ライブを2日間開催します。優さんを含む各日7〜8組(予定)のアーティストが横手に集結！

- 開催日 / 平成28年9月3日(土)~4日(日)
12:00~18:00(予定)
- 会場 / グリーンスタジアムよこて (横手市赤坂字大沼下48)
- 一般チケット販売
平成28年7月23日(土)
- 公式HP
<http://www.acmf.jp/>
- 運営協力・問い合わせ
キョードー東北
TEL.022-217-7788
平日 10:00~19:00
土曜日 10:00~17:00



大雄サマーフェスティバル

- 開催日 / 平成28年7月30日(土)
- 会場 / 楽天イーグルス スタジアム大雄
- 問 / 大雄地域課 TEL.0182-52-2111

横手の送り盆まつり

- 開催日 / 平成28年8月15日(月)、16日(火)
- 会場 / 市役所本庁舎前、蛇の崎川原
- 問 / 横手市観光協会 TEL.0182-33-7111

第93回 増田の花火

- 開催日 / 平成28年9月14日(水)
- 会場 / 横手市増田町八木下川原
- 問 / 増田の町並み案内所「ほたる」
TEL.0182-23-6331

第30回 いものこまつりin鶴ヶ池

- 開催日 / 平成28年9月18日(日)
- 会場 / 鶴ヶ池公園内 ふれあい広場
- 問 / 山内地域課 TEL.0182-53-2111



アリス
遠くで汽笛を聞きながら
(1976年リリース)
レコードジャケットには、
電化前の醍醐駅の風景が
使用されました。



©ユニバーサルミュージック



現在の横手駅

駅ものがたり～奥羽本線 編～

駅にまつわるあの日、あの場所、あの時間。
そこには一人ひとり違う『ものがたり』が存在します。
福島県から山形県・秋田県を経由して青森駅に至る奥羽本線。
多くの方の記憶に刻まれているふるさとの玄関、
「横手駅」が今回の舞台です。

《奥羽本線》路線総延長 484.5km(福島駅 青森駅 間)

《横手 駅》秋田県横手市駅前町5-1

開業日：1905年(明治38年)6月15日



絵：高橋一親

1975年当時の横手駅

東北地方の山間部を縦貫する奥羽本線。この路線を利用して上京した方も多いのではないでしょうか?『早く汽車が来ないかな』期待と不安を胸に抱きながら故郷を旅立ったあの日。小荷物扱い窓口の大きな秤と荷物鉄をカチャカチャと鳴らしてリズムを取る駅員さんの姿。そして、乗車ホームまで手荷物を運んでくれる赤帽さんの表情までもが鮮明に蘇る。短い休みを利用して里帰りすれば、あの日と変わらぬ音、におい、方言があたたかく迎えてくれた。「帰ってきたんだ」と全身で感じる瞬間だ。たくさんのおみやげを持って、ちょっと誇らしげにホームへと降り立つ。成長した自分の姿を早くみんなに見せたくて思わず早足で改札を駆け抜けた。『おかえり』と駅舎のあちこちで、出迎えるの音が響く。

つかの間の帰省を終えて帰る際、家族のにぎやかな声が耳に残っているようだった。再びひとりぼっちの日常生活に戻る。心落ち着かずに待合室のテレビと時計を交互に眺め「汽車が来なさいいのに!」と思う。でも、その度に「いつてらっしゃい」と背中をポンと後押ししてくれる、ふるさとという存在。動き出す汽車、小さくなっていく駅舎に誓った。「がんばってきます」。

現在の横手駅は、みどりの窓口や改札口が二階にある橋上駅舎である。駅一階の明るく広々とした情報発信スペースや、線路をまたいで駅の東西を結ぶ自由通路を設けたことで、利便性の高い駅となっている。列車の発車メロディーも横手に縁のある「青い山脈」になった。

時代とともに駅の佇まいは変わり、思い出せないものになりつつある。それでも、ふるさとの駅は昔と変わらぬあの場所にある。

なんじが来てくれえ!

平成28年7月▶9月 首都圏で開催される横手関連イベントの情報

※詳細は今後、市HP等でお知らせいたします。
◆問合せ：横手の魅力営業課 TEL.0182-32-2117

秋田県南フェア

- 内容/秋田県南地域の物産販売と観光PR
- 開催日/平成28年7月6日(水)～10日(日)
- 会場/国分寺マルイ(B1)(国分寺駅南口徒歩1分)

九州屋スイカフェア

- 内容/スイカを中心とした農産物の販売など。
- 開催日/平成28年7月30日(土)～31日(日)
- 会場/小田急新宿店・小田急町田店・松坂屋上野店
東急二子玉川店・渋谷ヒカリエ ShinQs店

厚木夢未市夏まつり

- 内容/物産販売や横手市観光のPRなど。
- 開催日/平成28年7月下旬～8月上旬
- 会場/JAあつぎ夢未市
(厚木市・小田急線 本厚木駅下車)



サカガミ横手フェア

- 内容/横手産農産品、加工品の販売など。
- 開催日/平成28年8月4日(木)～5日(金)
- 会場/スーパーサカガミ グランパ豊洲店
(江東区・有楽町線 豊洲駅 徒歩1分)

せたがやふるさと区民まつり

- 内容/物産販売や横手市観光のPRなど。
- 開催日/平成28年8月6日(土)～7日(日)
- 会場/JRA馬事公苑(世田谷区上用賀)

大山ふるさと夏まつり

- 内容/横手産農産品、加工品の販売など。
- 開催日/平成28年8月27日(土)～28日(日)
- 会場/ハッピーロード大山商店街
(板橋区・東武東上線 大山駅徒歩8分)

浦安フェスティバル

- 内容/横手やきそば実演販売など。
- 開催日/平成28年9月17日(土)～18日(日)
- 会場/浦安市、明海大学ほか(新浦安駅周辺)



ご来場、ありがとうございました!

去る、5月10～11日、横手市立横手北中学校・十文字中学校の修学旅行生が、首都圏で『横手市のPR&産品販売体験』を行いました。東京かまくら会、首都圏十文字会会員の皆さんも大勢来てくださり、激励と“爆買い”していただきました!!
※事前に2会の方に情報提供させていただきました。ご了承ください。

こちら首都圏ふるさと会

入会のお申し込み等は、各ふるさと会へお気軽にお問い合わせください。

首都圏の
横手人
集まれ～!

秋田のふるさと雄物川会

11月27日「おものが輪@原宿・クラブ水交」開催



奥山養三さんから中村峰生さん(前列左から3人目)に会長が交代しました。年4回の役員会はワイガヤ。なじよして会員増やすか、お知恵借りたし!

新年恒例の雄物川高校「春高バレー」、一緒に応援に行きましょう。ふるさと応援団・なまはげも助けに来てくれます。感謝!

〈主な活動〉毎年11月最終日曜日に総会・懇親会。秋田県人会(団体)関連行事への参加。
〈年会費〉2,000円 〈入会方法〉事務局にご連絡ください。

■代表/会長 中村峰生 ■申込・問・事務局 鈴木信公 TEL.080-5196-9870

首都圏十文字会

30年を区切りに新たな首都圏十文字会のスタートです!



30周年を祝う
地元からの若手応援隊
(十文字町地域づくり協議会)

昨年30周年記念総会・懇親会が無事終了しました。会員や横手市関係者約190名が出席。今後も、横手市そしてふるさと十文字町の発展に少しでも寄与できるよう取り組んでいきたいと思えます。今年の総会は7月2日(土)浅草ビューホテルで開催します。横手市産の地酒や十文字町産のサクランボを味わいにおいでください。

〈主な活動〉総会・懇親会・役員会・忘年会や首都圏における物産展への販売協力。
〈年会費〉2,000円 〈入会方法〉事務局にご連絡ください。

■代表/会長 三輪優子 ■申込・問・事務局 三輪優子 TEL.03-3440-0550

さんない古里会

新会員も増えますますます盛り上がっています!



新しい仲間が増えて総会も大盛況です。今年も9名の新会員が増えました。故郷の美味しい物を味わい、古里への想いを語っています。毎年、9月第3日曜日の「いものこまつり」では、輪投げや手作り品の販売などをして、楽しみながら祭りを盛り上げています。役員は会員と横手山内のパイプ役です。入会して一緒に参加しませんか?

〈主な活動〉役員会、総会、いものこまつり・花火大会共催ほか、首都圏ふるさと会との交流会。
〈年会費〉2,000円 〈入会方法〉会長または事務局にご連絡ください。

■代表/会長 北島菊松 TEL.0425-81-2737
■申込・問・事務局 岩崎富美江 TEL.03-3684-5594

東京大雄会

第44回 東京大雄会総会は大盛況でした!



第44回東京大雄会の総会は会員92名、来賓32名に出席いただき、近年にない大盛況でした。来賓は高橋大市長はじめ今春叙勲を受けた元村長の佐々木義広氏、元村議会議員の國安格典氏などにいただきました。来年の4月8日(土)は第45回記念大会です。理事一同ひさびさの会員100人超えを目指して頑張ります。どうぞ、お越しください。

〈主な活動〉毎年4月の第2土曜日にホテルラングウッド日暮里にて総会を開催。
〈年会費〉2,000円 〈入会方法〉事務局にご連絡ください。

■代表/会長 栗谷秀美 ■申込・問・事務局 栗谷秀美 TEL.090-4364-4490



今年開催した
お花見&親睦会
の様子

〈主な活動〉今年度の総会は11月13日(日)東武ホテルレバント東京(錦糸町)にて開催します。
〈年会費〉3,000円
■代表/会長 公地晃
■申込・問・事務局 高橋豊 TEL.0480-99-2150

最後に、『鍋倉唯子』は最高!私を育ててくれた平鹿町を誇りに思います。

ふるさとを後に東京に出てきて早いもので40年余りが過ぎました。主人が経営する会社の手伝いをし、お陰様で毎日忙しい日々でした。がある日『東京平鹿町会』という会があることを知り、早速入会。あれから10年。会社しか知らない私(家の中弁慶(笑))が、平鹿町会の方々だけではなく、他の各ふるさと会の方々と知り合い、お茶をしたりお酒を酌み交わしたり、たまには方言でしゃべったりして…。忙しい日々にはビタミン剤の補給をいただいているように、明日からの仕事を頑張ろうという気持ちになります。これからも、私のできることは協力し、みんな楽しんでほしいです。



東京平鹿町会
山方ナミ子さん
横手市平鹿町醍醐 出身

ふるさと会の人々
東京平鹿町会紹介



東京平鹿町会
中村雅子さん
(旧姓・見上)
横手市平鹿町浅舞 出身

横手城南高校を卒業後、進学のため故郷を後にしました。川崎市立の保育園を定年退職後、今も継続して保育を手伝っています。小学生の時からモダンバレエを習い始め、30代まで踊っていました。子どもに手がかからなくなった頃からシャンソン・カンツォーネを習い、15年程になります。

東京平鹿町会に参加するようになったのは、中学の同級生が二人、町会議員になり、来賓として上京するというので、友達を誘って参加したのがきっかけでした。

「どこ出身だ?」と話しかけられますが年配の方とはなかなか接点がなく、最後の手段『平鹿高校の見上の娘です』と話す、定時制高校時代の方たちは父をおぼえていてくださり、「先生にはよく怒られたもんだ〜!」と言われます。短気な父でしたので恥ずかしい反面、今でも亡き父をおぼえていてくださる方がいることがうれしく、涙が出ます。

横手市出身力士 時津風部屋 力斗&将豊竜 情報



力斗 (横手市平鹿町出身)
幕下 西四十一枚目
(平成28年5月場所 4勝3敗)

幕下で定着して上位に上がれるように、身体作りと稽古をこれまで以上に頑張ります。



将豊竜 (横手市十文字町出身)
三段目 西七十八枚目
(平成28年5月場所 5勝2敗)

みなさんの応援のおかげで、今場所も無事勝ち越すことができました。来場所も頑張りますので、応援よろしくをお願いします!!

首都圏横手市ふるさと会連絡協議会 事務局

首都圏横手市ふるさと会連絡協議会20周年記念

「よこてfunフェスタ2016」

◆日時/10月29日(土) 10:30~16:30
◆会場/すみだ産業会館(JR錦糸町駅南口前丸井8階)
◆入場無料

横手の実りの秋が大集合する物産展、横手にゆかりのあるステージイベントなどさまざまな催しを行います。どっぷり“ふるさと”に浸ってみませんか?

〈問合せ〉記念事業実行委員会事務局 高橋方 TEL.090-9825-4636

この秋、東京で
ミニ同級会を
やりませんか?

このコーナーでは、横手市物産団体連絡協議会・加盟店商品を紹介しています。
※市内販売価格を表示

手造り おぼろ昆布

22g 540円(税込)
かち町の照井昆布
有限会社 照井企画
秋田県横手市鍛冶町4-2
TEL.0182-32-5037
〈HP〉<http://www.terucon.com>



とにかく粘る! その理由は、厳選されたガゴメ昆布のみを使用し、添加物は一切入れずに昆布本来の味を守っているから。創業当時から変わらない粘りとおいしさです。味噌汁やうどん、そばにふわっと入れてどうぞ。

よこての うめもの



第20回全国菓子大博覧会名誉総裁賞受賞の銘菓を食べやすいミニサイズに仕上げました。しょつるで味付けし、男鹿の藻塩を隠し味に添えています。香ばしくサクサクの食感で、贈り物にも喜ばれていますよ!



はたはたパイ ミニ

12枚入 1,080円(税込)
合資会社 木村屋商店
秋田県横手市大町5-23
TEL.0182-32-0700
〈HP〉<http://yokote-kimuraya.com>



十文字中華そば

2食入 270円(税込)
トヤマフーズ株式会社
秋田県横手市十文字町字大道東38-8
TEL.0182-42-0080

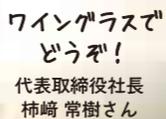
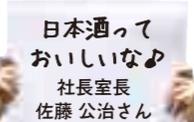
1960年の創業当時から変わらぬ原材料、製法で味を守り続けるロングセラー商品。スープは煮干しと昆布の風味が生きるあっさり味。細ちぢれ麺は無着色で小麦本来の味が楽しめます。家族団らんの食卓に、昔ながらの味はいかがですか?

純米大吟醸 まんさくの花

720ml 3,240円(税込)
日の丸醸造株式会社
秋田県横手市増田町増田七日町114-2
TEL.0182-45-2005
〈HP〉<http://hinomaru-sake.com/>



華やかな香りとフルーティーな味わいで人気の純米大吟醸。山田錦を45%まで磨き上げて丁寧に醸し、低温瓶貯蔵で1年半以上熟成させました。酒ソムリエ協会主催による日本酒の品評会、2015年度『ロンドン酒チャレンジ』受賞酒です。



天の戸 特別純米SILKY 絹にごり・生

720ml 1,728円(税込)
浅舞酒造株式会社
秋田県横手市平鹿町浅舞字浅舞388
TEL.0182-24-1030
〈HP〉<http://www.amanoto.co.jp>

さわやかな酸味が特徴的な発泡日本酒。甘さ控えめでスッキリとした味わいと、シュワシュワと爽快な喉越しは夏にもオススメ! お好みで氷を入れてもおいしくいただけます。「ワイングラスでおいしい日本酒アワード」2015・2016、2年連続最高金賞受賞。



大吟醸 酒まんじゅう

1個 108円(税込)
1箱(9個入) 1,080円(税込)
石川菓子店
秋田県横手市平鹿町浅舞字浅舞365
TEL.0182-24-0729
〈HP〉<http://ishikawa-kashi.jp/>

淡雪のような真っ白でふんわりとした皮に、平鹿地域にある浅舞酒造の『天の戸 純米大吟醸』と酒粕を練り込んでいます。芳醇な香りが広がるしっとりとした皮。上品な甘さを生み出しているなめらかなこし餡が、大吟醸の風味を引き立てます。冷蔵で地方発送も行っているため、贈答用にもおすすめです。



読者プレゼント

1~6の商品をそれぞれ2名様にプレゼントいたします。
応募締切/6月26日(日)消印有効

1 はたはたパイ (10枚入)

◎提供/合資会社 木村屋商店

2 昆布セット (おぼろ昆布、とろろ昆布、粉末昆布)

◎提供/かち町の照井昆布

3 十文字中華そば (2食入/3袋)

◎提供/トヤマフーズ株式会社

4 純米大吟醸 まんさくの花 (720ml)

◎提供/日の丸醸造株式会社

5 天の戸 特別純米SILKY 絹にごり・生 (720ml)

◎提供/浅舞酒造株式会社

6 大吟醸 酒まんじゅう (2箱)

◎提供/石川菓子店

〈応募方法〉①住所②氏名③年齢④電話番号⑤希望プレゼント番号(第1希望、第2希望)⑥よこてfun通信の感想⑦横手の思い出を明記の上、下記までご応募ください。
◎官製はがきでご応募の場合 〒013-0036 秋田県横手市駅前町1番10号 横手の魅力営業課「よこてfun通信 プレゼント」係
◎メールでご応募の場合 E-mail: yokote-fun@city.yokote.lg.jp 件名「よこてfun通信 プレゼント」係

【個人情報の取り扱いについて】
◎応募ハガキで得られた個人情報は発送目的以外に利用することはありません。商品はすべて提供先からの発送となります。お届け先情報のみ提供先へ通知させていただきます。
◎ご応募の受付・受理、ご当選の確認に関するお問い合わせにはお答えできません。
◎当選者は厳正なる抽選の上、決定いたします。発表は当選者様への発送をもって代えさせていただきます。

発行/横手市 問い合わせ/横手市役所 商工観光部 横手の魅力営業課
秋田県横手市駅前町1番10号(よこてイースト内) TEL.0182-32-2117 FAX.0182-36-0088 E-mail: yokote-fun@city.yokote.lg.jp

次回の発行は、2016年9月を予定